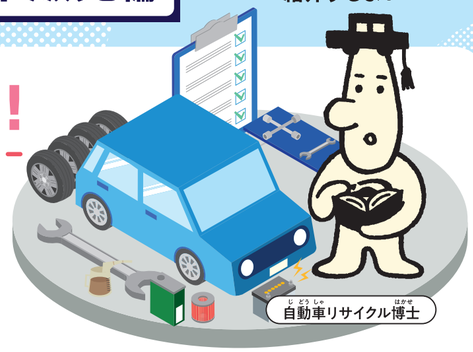
広告 企画協力 読売新聞社ビジネス局

お家で工場見学！ クルマのリサイクルとSDGs vol.3 自動車販売編

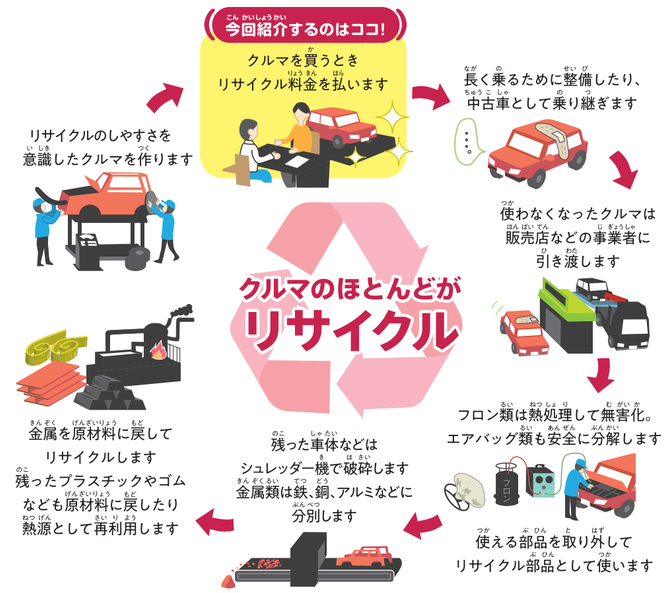
販売店の仕事やリサイクル料金について紹介するよ！

地域のクルマ生活を力強くサポート！



クルマは人や荷物を運ぶだけでなく、緊急の時に人を助けたり、私たちのくらしを支えてくれる大切な乗り物だよ。役目を終えた後も、そのままゴミになるわけではなく、そのほとんどがリサイクルされて、新しい資源として生まれ変わるんだ。このシリーズ（全7回）では、そんなクルマの「リサイクルの旅」を博士と一緒に見ていくよ。

3回目の今回訪れたのは、クルマの「販売店」。クルマを売ることはもちろん、地域の人々に寄りそって、安心してクルマに乗れるよういろいろなサポートもしているんだよ。どんな仕事をしているのか、さっそく見てみよう！



今回訪ねた販売店

富山ダイハツ販売株式会社 砺波店

富山県砺波市豊町

https://toyama-daihatsu.co.jp/

富山ダイハツ販売は、富山県でダイハツ車を中心とするクルマの販売・整備を行っている会社だよ。県内に7つの店舗をかまえていて、新車や中古車の販売だけでなく、車検・点検・修理など幅広くサポートしているんだ。

Point 1 頼りになる「販売スタッフ」さん

販売店の仕事は、大きく分けて「販売」と「整備」の2つ。販売を担当するスタッフさんは、新しいクルマを買いたいお客様にぴったりの一台を紹介したり、試乗を案内したりするんだ。お店にお客様をお迎えして、購入の相談にのるのはもちろん、点検や修理の時の窓口も担当しているんだよ。また、町の自動車屋さんに向けて、クルマや部品を届けたり、修理に必要なパーツを販売したりすることもある。つまり「クルマそのもの」から「部品」まで幅広く扱っていて、地域のクルマ生活を支える大切な役割を担っているんだね。

Point 2 任せて安心！「自動車整備士」さん

販売店を支えるもう一つの"柱"は、整備を担当する「自動車整備士」さん。車検や定期点検でクルマをすみずみまでチェックし、安全に走れるように整えてくれるんだ。ブレーキやタイヤなどを確認するのはもちろん、ライトやエンジンの調子まで細かく点検するよ。整備は基本的に予約制で、計画的に行うけれど、急な故障や事故の時にも出番がある。原因をしっかり調べて、必要な修理をしてくれるんだ。

Point 3 クルマを買う人が支払う「リサイクル料金」とは？

クルマを買う時には「リサイクル料金」というお金を支払う決まりがあるよ。これは、クルマが役目を終えたあとに安全に処理して、資源をリサイクルするための費用。クルマに残っているフロンガスをきちんと回収したり、エアバッグを安全に処理したり、最後に残るシュレッダーダスト（リサイクルできないごみ）を適切に処分したりするために使われるんだよ。

金額は車種によってちがうけれど、買う時に最初の持ち主（オーナー）が支払うのが基本。その後にオーナーが代わると、そのたびに料金の引き継ぎも行われるんだ。たとえば下取りに出して中古車として再販売される場合は、販売店から前の持ち主にリサイクル料金を返し、新しいオーナーがあらためて負担する仕組みになっているんだよ。

実際のリサイクル券を見てみよう！

※画像はサンプルです。

［A券］預託証明書（リサイクル券）

<<車両欄>>

リサイクル券番号	[redacted]
車台番号	[redacted]
車名	ダイハツ

<<料金欄>>

シュレッダーダスト料金	¥5, 600
エアバッグ類料金	¥2, 400
フロン類料金	*****
情報管理料金	¥130
預託金額合計	¥8, 130

公益財団法人
自動車リサイクル促進センター
2024年 6月14日発行
事務処理番号：003-2810<1S>

※本券（A券）は車両欄記載の車台番号の車両にのみ有効です。
※料金欄で「*****」と表示されている項目はリサイクル料金が預託されていない装備です。使用済自動車引渡時に装備がある場合はリサイクル料金の追加預託が必要です。

企業の取り組み 太陽光発電にチャレンジ

富山ダイハツ販売では、新しく建てたお店に太陽光パネルを設置して、自然の力で電気をつくり出しているよ。富山は冬に雪が多いので、太陽光発電には不向きと思われがちだけれど、あえて挑戦してみることで、地球温暖化の原因になる二酸化炭素を減らす工夫を続けているんだって。この太陽光発電はもし災害が起きたときにも役立つよ。停電したときには、地域の人たちがスマホの充電などができるようにする計画もあるそうだよ。

動画で工場見学！

もっと詳しく知りたい人は、右の二次元コードから動画をチェック！
実際の作業のようすを映像で見てみよう！

＼ここからアクセス！／

特別審査員 小島 よしおさん

第9回 クルマのリサイクル作品コンクール
標語・ポスター大募集!!
締め切り 2026年1月31日（土）必着
詳しくはWEBをチェック！

公益財団法人自動車リサイクル促進センター
Japan Automobile Recycling Promotion Center / JARC

詳しくはこちらから クルマのリサイクル 検索

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS